

美原区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称			実施主体			
第3回(令和元年度)みはらスポーツ大会			みはらスポーツ大会実行委員会			
事業目的	事業効果	活動指標	H29	H30	R1	
美原区の新たなコミュニティの創造を推進し、地域でつながり、次世代へつなげる美原のまちづくりのため、スポーツを通じて区民の相互理解・交流を図る。	各校区が勝利をめざして一丸となることで、校区の結束力と校区への帰属意識を醸成する。また、試合を通じて、他の校区の住民と交流を深めることができ、校区の枠を超えた繋がりを強化することも期待できる。加えて、スポーツを通じて区民の健康意識を高め、健康の維持増進を図ることができる。	選手出場者数(人)	107	183	—	
		アンケート結果(「とても楽しかった」「楽しかった」の割合)(%)	82	80	—	
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性			
○	美原区区民評議会の平成28年度答申に基づく事業である。	○	校区自治連合会代表者、各校区スポーツ推進委員、及び各校区からの推薦者と区役所(副区長)により構成される実行委員会で、区民と協働で大会内容を企画している。また、大会当日も、実行委員自ら会場設営や大会運営に携わっている。	○	幅広い世代が初心者から楽しめる競技種目「ディスコン」を採用し、継続開催することで、年々参加者が増加傾向にある。今年度は、前年度好評であった「子どもの部」を1リーグ増やすことにより、総勢209名から選手応募があった。	
⑤自立発展性	総合評価					
—	本事業は、行政と区民の協働事業であり、区民の自主的な活動が求められるものについては、積極的にその促進を図っている。	—	実行委員会が中心となって、競技種目、大会構成等を企画し、準備を進めたが、今年度については、コロナウイルス感染症の急激な感染拡大を防ぐため、中止とした。			
今後の方向性(課題、改善提案等)						
拡充 継続 見直し 廃止	過去2大会における参加者満足度が高く、また、幅広い世代の区民がスポーツを通じて交流を深められる貴重な場として成長を続けており、今後も継続的な実施が望ましい。次年度は、今年度の計画案を踏まえながら、よりよい大会にしていきたい。また、今年度購入した物品については可能な限り流用することにより、予算執行額の低減にも努めていきたい。					